

岩手、宮城 震度6強



電子速報版

2008年6月14日(土)発行

発行所

山形新聞社

山形市旅籠町二丁目五番

電話 代表023(622)5271

Copyright (c) 2008
Yamagata Shimbun

山形新聞ホームページ

web <http://yamagata-np.jp>

携帯 <http://yamagata-np.jp/k/>

購読申し込み(9-17時)

0120-81-8040

詳しくは山形新聞を
ご覧ください。

M7.2

2人死亡100人超けが

最上町で震度5弱

十四日午前八時四十三分ごろ、東北地方で強い地震があり、岩手県奥州市と宮城県栗原市で震度6強を記録した。町村信孝官房長官は福島県と岩手県で計二人が死亡したと発表。地元消防などによると、岩手、宮城、山形、福島各県で少なくとも百人以上がけが。また橋が落下、民家が倒壊するなど深刻な被害も出ている。

気象庁によると、震源地は岩手県内陸南部で、震源の深さは約八キロ。地震の規模はマグニチュード(M)7.2と推定される。その後も震度5弱など余震とみられる揺れが続いた。

東京電力や東北電力によると、福島第一、第二原発、女川原発に異常はないという。警察庁によると、宮城

県内のけが人は二十五人、岩手県内で八人。

JR東日本によると、東北新幹線は仙台―一ノ関間で通電しない状態で、大宮―八戸間が運転休止中。仙台市地下鉄は全線で運転を見合わせた。

県内では最上町向町で震度5弱を記録した。県内で震度5弱以上を観測したのは二〇〇三年五月

二十六日の宮城県沖地震(中山町・震度5強)以来、五年ぶり。

県警などによると、新庄市の女性(60)が転倒して大けがをしたほか、中山町の国道112号が隆起。山形自動車道は蔵王インターチェンジ(IC)―村田ジャンクション(JCT)間で通行止めとなり、山形市新山付近で路面に大きな亀裂が見つかった。山形市嶋地区では農業用水路から道路に水があふれる被害。

JR関連は山形新幹線つばさをはじめ、奥羽、山、陸羽東の各線などで運転を見合わせている。県内各地の震度は次の通り。▽震度5弱 最上

- ▽震度4 酒田、庄内、新庄、天童、河北▽震度3 鶴岡、山形、米沢▽震度2 鶴岡温海▽震度1 鶴岡下名川



国道112号の地面が隆起し、通行止めの規制が敷かれた中山町長崎の現場